

氏名	東 宏行	部署	共通教育科	職名	教授
研究分野	教育学、臨床教育学				
学位	修士（教育学）				
学歴	平成3年3月東京大学大学院教育学研究科教育学専攻（修士課程） 修了、平成8年3月東京大学大学院教育学研究科総合教育学専攻（博士課程） 単位取得退学				
経歴	平成14年4月放送大学大学院客員助教授（教育開発プログラム）、平成17年10月長野県短期大学助教授（幼児教育学科）、平成18年10月埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授（平成21年4月より埼玉県立大学大学院准教授を兼任、平成23年4月より現職）				
所属学会（役職）	日本教育学会、教育心理学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	不登校の理解と支援の視点	単著	なし	教弘文庫、108、107-121	東宏行	2019.4
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	科学研究費助成事業基盤研究（C）	学校臨床問題における保護者と教師の連携プロセス－中間施設と専門職の役割－（研究代表者）		研究代表者	2018年度～2020年度	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	教育学①	○	15	教養科目として、現代の教育問題を幅広く取り上げる講義を行った。		
2	カウンセリング技法①	○	1	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
3	カウンセリング技法②	○	15	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
4	カウンセリング技法③	○	1	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
5	カウンセリング技法④	○	1	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
6	カウンセリング技法⑤	○	15	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
7	カウンセリング技法⑥	○	1	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
8	カウンセリング技法⑦	○	1	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
9	カウンセリング技法⑧	○	3	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
10	カウンセリング技法⑨	○	1	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
11	カウンセリング技法⑩	○	3	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。		
12	学校臨床相談の実際	○	8	最新の情報を活用し、現代の問題にアプローチする視点を重視した。		
13	教育原理及び教育制度	○	15	教職課程の科目として、教職教養の全体像が分かるように配慮した。		
14	健康支援カウンセリング論		8	大学院博士前期課程の科目として、履修者の研究課題を考慮した。		

15	小児保健医療福祉論		2	大学院博士前期課程のオムニバス科目としての特性を考慮した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	教職総合演習	○	15	後期集中講義で、遠隔授業を取り入れた。
2	教職実践演習	○	15	4年次後期演習のため、それぞれの進路に配慮した指導を実施。
3	学校ボランティア演習Ⅰ		15	事前準備でのレクチャー、報告会での指導を実施。
4	学校ボランティア演習Ⅱ		15	同上
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	養護実習		2019.4～2019.6	研究授業の参観、実習訪問指導。
2	IPW実習	○	2019.4～2019.10	統括科目責任者
3				
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業研究(看護学科)	2019.4～2019.12	主指導	6名 副指導 名
1	卒業研究(口腔保健科学専攻)	2019.4～2020.1	主指導	2名 副指導 名
2			主指導(指導教員)	名 副指導(指導補助教員) 名
3			主指導(指導教員)	名 副指導(指導補助教員) 名
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	教職課程履修者の課外講座	2019.4～2020.3	教員採用試験対策講座、面接・小論文講座の企画開催	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉県立大学高校生向け開放授業	埼玉県立大学	教養科目「教育学」の開放授業	2019.4 ～2019.7
2	院内看護研究指導	川口市立医療センター	院内看護研究の指導	2019.4 ～2020.3
3	埼玉県看護専任教員養成講習会	埼玉県看護協会	「教育原理」の講習	2019.5 ～2019.6
4	埼玉県新規採用保健師教育担当者(プリセプター)研修	埼玉県保健医療部 保健医療政策課	やる気を引き出すコミュニケーションスキル	2019.5
5	新採用職員ストレスマネジメント研修	川口市立医療センター	ストレスを回避するコミュニケーション力を身につける	2019.5
6	埼玉県教育委員会 生徒指導・教育相談スキルアップ研修会	埼玉県立総合教育センター	ここが大切『不登校』の未然防止	2019.6
7	こども教育支援財団福岡校 教育シンポジウム	公益財団法人 こども教育支援財団	学校・家庭・支援機関の役割を考える～自立のための不登校経験にする～	2019.6
8	全国適応指導教室・教育支援センター等連絡協議会第26回全国会議講演	全国適応指導教室・教育支援センター等連絡協議会	不登校の質的变化に向き合う ～待ち方と促し方・学校と家庭の関係～	2019.7
9	学校教育相談研修	練馬区学校教育支援センター	児童理解と対応(不登校)～最近の不登校児童生徒・保護者の様子と支援方法～	2019.7
10	秩父地区養護教諭研修会・秩父教育研究会養護部会研修会	秩父教育研究会養護部会	SNSがもたらす健康問題・関係トラブルの実際と支援の在り方	2019.7
11	富山県総合教育センター 第1回家族のためのセミナー	富山県総合教育センター	不登校の子どもとの向き合い方 -待ち方と促し方の実際-	2019.8
12	中堅教諭等資質向上研修(10年研)	名古屋市教育センター	発達障害の可能性のある子どもの理解と支援	2019.8
13	教員免許状更新講習会	埼玉県立大学	教員免許状更新講習会「不登校、いじめSNSへの対応と保護者とのかわり方」	2019.8
14	エデュケーションナース養成コース	自治医大さいたま医療センター	教育、学習に関する基礎知識について	2019.8
15	文京区子育て支援講座	公益財団法人こども教育支援財団提供	進級・進学について不安に思った時にできること～不登校の子ども年齢や時期に合わせた関わり～	2019.9
16	東都大学FD研修会	東都大学	これから大学生となる世代の現状と教育上の課題、その対策	2019.9

17	東京医療学院大学FD・SD研修会	東京医療学院大学	【続】精神的に不安定な学生に対する教育的配慮	2019.9
18	埼玉県春日部保健所ひきこもり家族教室	埼玉県春日部保健所	ご本人に「したほうがよいこと」「しないほうがよいこと」	2019.10
19	富士見市立関沢小学校校内研修会	富士見市立関沢小学校	不登校の理解と関わり方	2019.10
20	沖縄県適応指導教室連絡協議会講演会	沖縄県立総合教育センター	不登校の質的变化に向き合う ～待ち方と促し方・学校と家庭の関係～	2019.10
21	海老名市教育支援センター教育セミナー	海老名市教育支援教室	不登校の子ども達が考えていること ～親と教師にできること～	2019.11
22	こども教育支援財団仙台校 教育シンポジウム	公益財団法人 こども教育支援財団	不登校から登校へのかかわり方ーゲーム・SNSへの依存と向き合う	2019.11
23	三芳町社会福祉協議会 福祉大学	三芳町社会福祉協議会	いじめ問題ーいじめ防止のために一人一人ができることー	2019.12
24	埼玉医ゼミ講演会・シンポジウム	埼玉医ゼミいろいろ	臨床教育学から見えてくる「愛」と「親子関係」	2020.2
25	こども教育支援財団静岡校 教育シンポジウム	公益財団法人 こども教育支援財団	進級・進学を機に新しい一歩を～不登校生の気持ちに合わせた支援とは～	2020.2
26	島尻教育研究所 教育相談講演会	沖縄県南部広域行政組合島尻教育研究所	不登校の質的变化に向き合う ～待ち方と促し方・学校と家庭の関係～	2020.2
27	第26回埼玉県看護学生研究発表会	埼玉県高等看護学校教務主任協議会	研究発表会の講評	2020.2
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	埼玉県加須市	加須市いじめ問題再調査委員会委員	2019.4～2020.3	
2	埼玉県春日部保健所	埼玉県保健所ひきこもり専門相談員	2019.4～2020.3	
3	埼玉県	埼玉県青少年健全育成審議会(会長)	2019.4～2020.3	
4	公益財団法人こども教育支援財団	顧問(兼カウンセラー)	2019.4～2020.3	
5	埼玉県越谷市	越谷市自殺対策連絡協議会(会長)	2019.4～2020.3	
6	埼玉県越谷市	越谷市青少年問題協議会(副会長)	2019.4～2019.6	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容	期間	
1	全学的委員会及びセンター業務等	共通教育科科长	2019.4～2020.3	
2	全学的委員会及びセンター業務等	教育研究審議会委員	2019.4～2020.3	
3	全学的委員会及びセンター業務等	教職関連科目担当者会 会長職務代理	2019.4～2020.3	
4	全学的委員会及びセンター業務等	ハラスメント相談員	2019.4～2020.3	
5	全学的委員会及びセンター業務等	埼玉県立大学創立20周年記念事業実行委員会委員	2019.4～2020.3	
6	学科等における委員会等	共通教育科慶弔費係	2019.4～2020.3	
7	学科等における委員会等	共通教育科卒業研究係	2019.4～2020.3	
8	大学広報活動	オープンキャンパス教職説明会	2019.6～2019.8	
9	学生支援	教員採用試験に関する指導及び相談	2019.4～2020.3	
10	学生支援	教職ホームカミングデー及び教職課程卒業生の相談・フォローアップ	2019.4～2020.3	
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				